

第5回 産業用フィットテストインストラクター 養成講座（Basicコース）報告



2024.09.20 10:00～17:00

フィットテスト研究会産業部会

呼吸用保護具のフィット（密着性）の重要性を学ぶ

第5回産業用フィットテスト インストラクター養成講座

Basicコース

日時：2024年9月20日（金）10時～17時

「フィットテスト、正しく実施できますか？」

産業の現場において、呼吸用保護具の適切な選択と使用は重要です。そこで、呼吸用保護具を使用する際のフィットテストの意義や実施方法を理解し、指導できるようになることを目的とした、ベーシックセミナーを開催いたします。セミナーを受講し、テストに合格した方はフィットテストインストラクターとして認定し、フィットテストに関する情報交換や能力向上セミナー等を継続的に行っています。フィットテスト研究会産業部会は、産業現場におけるばく露防止のために新しいフィットテストプログラムの開発など、呼吸用保護具のフィットテストの普及や啓発を進めています。呼吸用保護具の現場使用にかかわる方、ご興味のある方は、ぜひ本セミナーへご参加ください。

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎（122講義室）
（〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1）

対象：産業保健スタッフ、安全衛生の実務経験3年以上の現場
責任者・担当者・ユーザー、災害緊急支援者等 30名
受講費：10,000円

お申込は、下記のGoogleフォームから、7月15日-8月15日の間にお願いします。
第5回産業用フィットテストインストラクター養成講座（Basicコース）受講申込 - Google フォーム
ご不明な点は、フィットテスト研究会産業部会事務局（eiei235235@gmail.com）までご連絡ください。



フィットテスト研究会産業部会HP https://www.navida.ne.jp/snavi/101081_1.html#4



第5回FTI養成講座（Basicコース）

2024.9.20

| 時間 | 実施事項 | | 備考 (TK：事務局) |
|-------|-----------------|--|------------------------------|
| | 内容 | 時間 | |
| 9:00 | ～ 9:30 | 集合・セッティング | 0:30 事務局 |
| 9:30 | ～ 9:45 | 受付 | 0:15 事務局 |
| 9:45 | ～ 10:05 | 開会の挨拶・オリエンテーション | 0:20 |
| | | オリエンテーション | |
| | | 会場施設の説明 コース目標説明 | |
| | | 自己紹介 | |
| 10:05 | ～ 10:35 | 講義：呼吸用保護具の目的・労働衛生と呼吸保護（学科教育；フィットテストに関する知識を含む） | 0:30 |
| 10:35 | ～ 11:30 | 定量フィットテスト体験（実技教育：フィットテストの実施方法） | 0:55 |
| 11:30 | ～ 13:00 | 昼食 | 1:30 講義室内での食事が禁止のため、長めの昼食タイム |
| 13:00 | ～ 14:00 | 講義：フィットテストの方法 （学科教育：フィットテストの方法に関する知識） マスクの着脱・定量フィットテストのデモ・定性フィットテストのデモ | 1:00 |
| 14:00 | ～ 14:10 | 休憩 | 0:10 |
| 14:10 | ～ 15:10 | 演習：機器の準備・点検、呼吸用保護具の準備・点検 | 1:00 |
| 15:10 | ～ 15:40 | 演習：定性フィット・定量フィットテスト （実技教育：フィットテストの実施方法） | 0:30 |
| 15:40 | ～ 15:50 | フィードバック（実技教育：フィットテストの実施方法） | 0:10 |
| 15:50 | ～ 16:00 | 試験 | 0:10 |
| 16:00 | ～ 16:20 | PAPRデモ | 0:20 |
| 16:20 | ～ 17:00 | 質疑応答 | 0:40 |
| 17:00 | ～ 17:05 | アンケートの説明 | |
| 17:05 | ～ 17:10 | 閉会挨拶・写真撮影 | |
| | 17:00～ 17:30 | 後片付け | 30 事務局 |

| | | |
|------|------------------|------|
| 学科教育 | フィットテストに関する知識 | 0:30 |
| | フィットテストと方法に関する知識 | 1:00 |
| 実技教育 | フィットテストの準備方法 | 1:00 |
| | フィットテストの実施方法 | 2:45 |

Basicコースの目標

〈全体の目標〉

防じんマスク・防毒マスクを使用する際のフィットテストの意義や実施方法を理解し、現場で指導することができるようになる。

〈個別の目標〉

1. フィットテスト（定性・定量）の意義や方法を理解し、指導できる。
 - (1) フィットテストの意義や方法を着用者に説明・指導ができる。
 - (2) フィットテスト機器の準備とその正しい動作を確認できる。
 - (3) フィットテストの講習会や機会を設定する。
2. 呼吸用保護具（防じん・防毒マスク）の目的、種類・規格、選択方法について基本的事項を理解できる。
 - (1) 呼吸器系への危険要因に応じて適切かつ妥当な呼吸用保護具を選択することができる。
 - (2) 選択した呼吸用保護具の形式、サイズを識別し、正しく装着できる。
 - (3) 選択した呼吸用保護具の機能を理解し、保守管理ができる。
3. 呼吸用保護具の最新の知見などを学ぶ

開会の挨拶・オリエンテーション・講義



開会挨拶・オリエンテーション等
産業部会 世話人
川島 正敏 先生

講義講義
「呼吸用保護具の目的
労働衛生と呼吸保護」
産業部会 世話人
津田 洋子 先生



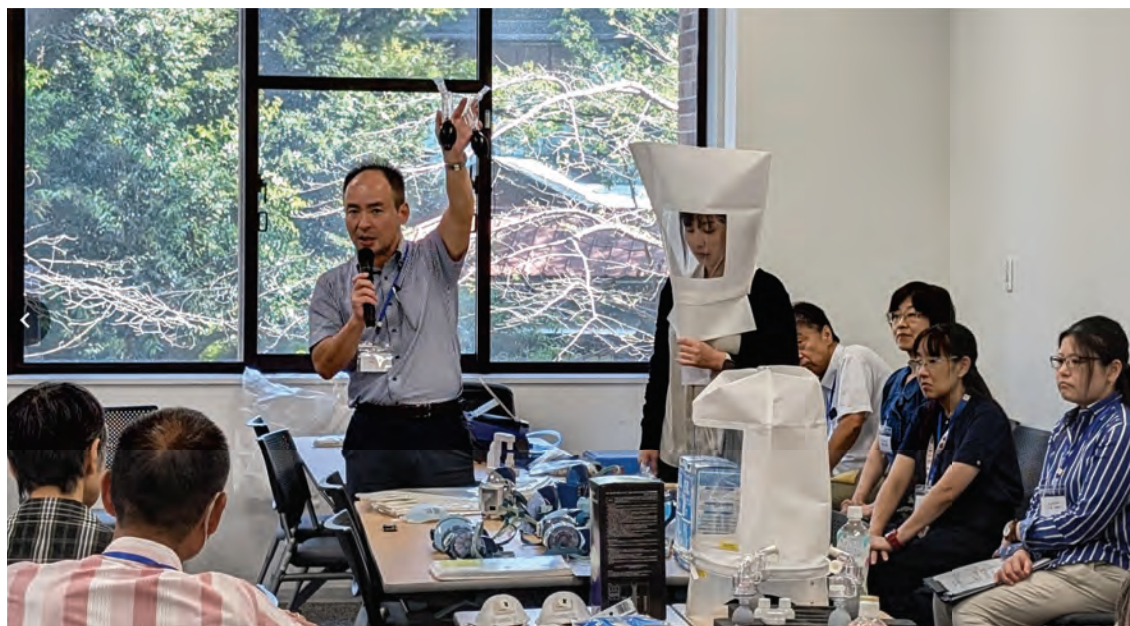
マスクの着脱の説明・デモ・体験



定量フィットテストの説明・デモ・体験



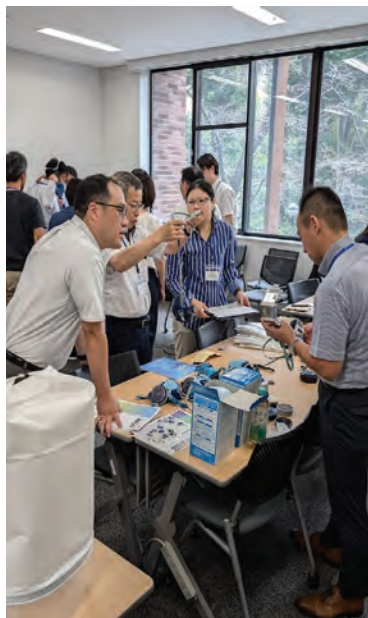
定性フィットテストの説明・デモ



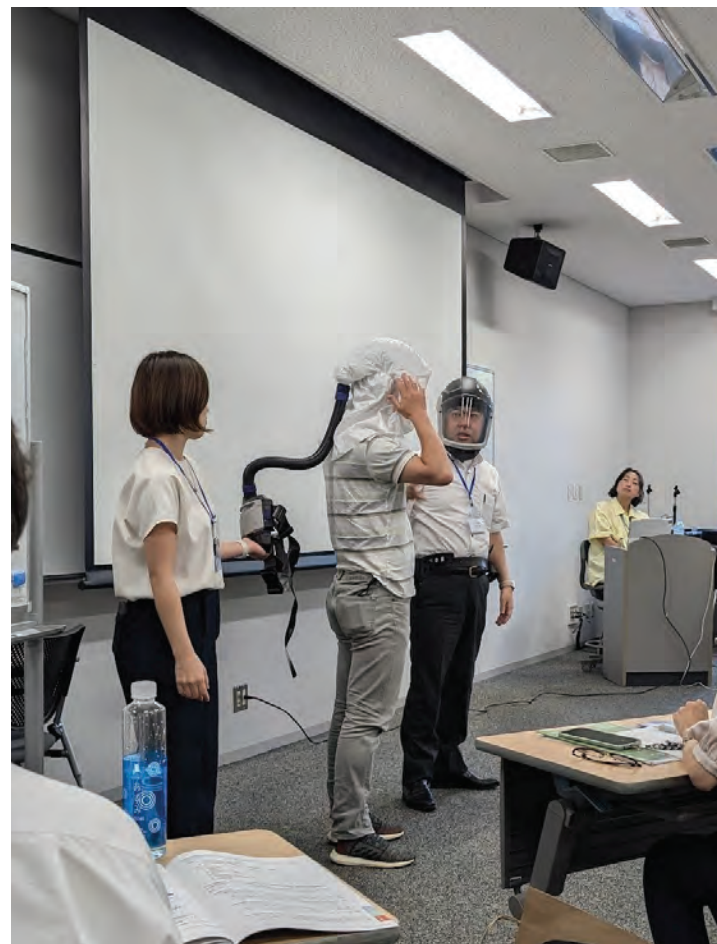
使い捨て式防じんマスクの着脱



定性・定量フィットテストの演習



PAPRに関するFTの方法



質疑応答

演習中も含め、数え切れないほどの質問がありました。

- 眼鏡をかけた状態でのフィットテストの注意点や方法
- 度数の入った専用の眼鏡をつけてのフィットテスト
- 測定環境について（大気塵と測定値の関係）
- アダプターの付ける位置（サンプリングができるように）
- 要求防護係数の確認
- ひげ・・・ など

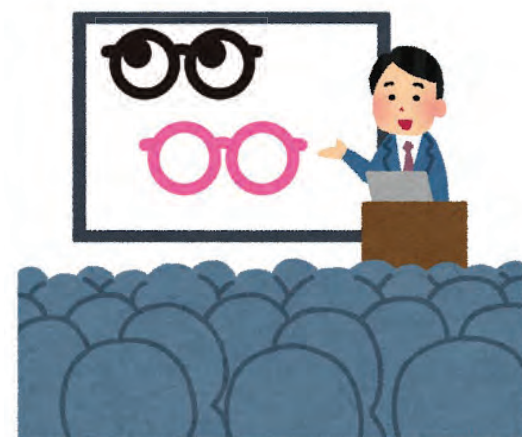


写真 2 使い捨て式防じんマスク



写真 4 取替え式防じんマスク（全面形）



写真 3 取替え式防じんマスク（半面形）

修了証授与・記念撮影



確認テストも高得点・・・

8名の受講者がBasicコースを修了いたしました。
ご参加くださり、ありがとうございました。



筑波大学東京キャンパス前の公園です。